

自己紹介



□ 研究：

実社会に応用できる基盤技術の
パターン認識について研究開発しています

□ 学生の皆さん：

情報工学の最先端の技術を楽しく
一緒に学びましょう

□ 企業や地域の皆様：

パターン認識でお困りのことがあれば
ぜひお声をかけてください

想い

人間の外的な情報と内的な情報を理解し
人間の認知・行動をモデル化することで
システムから人間へ、その場・その場で
最適な価値を提供できる技術の
実現を目指しています

① 物体の外的な情報と人間の内的な
情報を理解する**認識技術**

・ コンピュータビジョン
・ パターン認識

物体：形状，マテリアル
人：感情，意図，印象

② 認識から提示のサイクルを
円滑に行うための
人間の**認知・行動モデル技術**

・ 認知科学
・ 人間工学



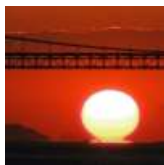
③ その場・その時に適した情報で
人間とインタラクションする**提示技術**

・ 拡張現実感(AR)
・ ユーザインタフェース

研究紹介

人間とシステムが自然にインタラクションできる新しいユーザインタフェースを目指し
人間を理解するためのパターン認識について基盤技術を開発してきました

審美的品質識別



色彩調和評価



プロジェクタAR



視線解析



かざすUI



仮想試着



人物の共起属性



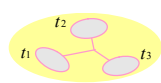
照明不変特徴



複数歩行者認識



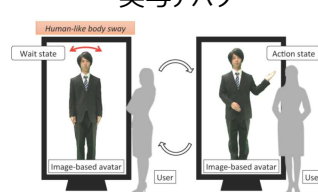
多重制約
相互部分空間法



ぼけ復元



実写アバタ



詳しい情報は下記のホームページに記載しております

<http://seki.ike.tottori-u.ac.jp/personal/nishiyama/index-j.html>